

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計 動向 関連  (沖縄)	◎	一般小売店〔酒〕（店長）	・新型コロナウイルス感染症も落ち着いており、問題が見つからない。強いて言えば、人材不足がある。	
	◎	観光型ホテル（企画担当）	・ホテルの11月の販売室数が前年比16%減少とマイナスなのに対し、11月末時点での2月の予約室数は同比123%増加とプラスに転じている。	
	○	百貨店（経営担当）	・今後、年末商戦を控え、来客数や買上点数共に増加が見込まれる。	
	○	コンビニ（経営者）	・年末年始で観光客が増えると予想される。来客数が増えると売上増加が期待できる。	
	○	一般レストラン（代表者）	・繁忙期に期待している。	
	○	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・これからの年末の予約状況は例年並みになりそうだが、大口の団体予約が弱い。少人数のグループと家族連れが増えている雰囲気がある。	
	○	通信会社（営業担当）	・現在来客数が上向きな上に、2月からは卒業生などの学生需要が高まるため来客数、販売量共に期待が持てる。	
	□	スーパー（販売企画）	・物価上昇による単価上昇は、2～3か月後も続くと情報があり、景気は同じ状況が続くと考えられる。	
	□	コンビニ（店長）	・直近での来客数の推移をみると、季節要因以外で景気が良くなる条件が見当たらないため、変わらないとみている。	
	□	コンビニ（経営企画担当）	・現状の景気は良いと判断しており、この状況が続くと考えている。	
	□	衣料品専門店（経営者）	・今月は季節ものの売上が期待していたが、例年にない暖かい気候などで売上は上がっていない。様々な影響があるとみているが、景気は悪いままで、様子見である。	
	□	衣料品専門店（経営者）	・このままだと、余り変化しない。	
	□	家電量販店（営業担当）	・12月は単価の低い小物の売上構成が高くなるため、実店舗からEC販売に流れる傾向が強くなると予想している。	
	□	その他専門店〔陶器〕（製造）	・正月休みまでは忙しいが、1月の後半からは観光客が減り売上も減少するとみられる。売上は観光客の影響をそのまま受ける印象である。	
	□	旅行代理店（マネージャー）	・旅行商材は高止まりしている様子があり、今後は微増で推移しそうである。	
	□	住宅販売会社（代表取締役）	・土地単価や建築費が高止まりしており、当面は個人住宅や投資不動産の取得に対しての購入意欲は上向かないとみられる。	
	□	住宅販売会社（役員）	・土地の値上がりや建築費の上昇が相変わらず継続し、購買層の所得が追い付いていない状況である。	
		▲	商店街（代表者）	・まだ新型コロナウイルス感染症の影響もあって、店によっては偏りが出ている状況で、商店街全体への来客数は少し減っている。飲食店は少し良いように見受けられるが、その他の物販店の影響はまだ厳しい。
		▲	スーパー（企画担当）	・2～3か月後は、クリスマス、正月といった大きなイベントの後になることから、落ち込みで苦戦するとみられる。
		▲	コンビニ（副店長）	・年末までは購買意欲に期待できるものの、前年までの規制緩和に伴う消費喚起には期待できず、より財布のひもが固くなるとみている。ガソリンへの25.1円課税が免除されるトリガー条項の凍結解除の措置が年度末までに進めば年度明けからの消費需要回復が見込めると考える。
	▲	乗用車販売店（営業担当）	・年末に向けて駆け込み需要が多少は見込めるが、1月の初売りは前年より落ち込むとみられる。	
	▲	その他サービス〔レンタカー〕（営業）	・先行受注状況は前年を下回っており、全国旅行支援の終了が影響している。来年は裏年に当たり国内客は厳しい状況になると予想している。ただし、インバウンドは引き続き好調に推移していく。	
	×	－	－	
企業 動向 関連  (沖縄)	◎	－	－	
	○	窯業土石業（取締役）	・公共工事の見積依頼が増加傾向であり、3か月後の受注増加が見込まれる。	
	○	建設業（経営者）	・前向きな大型土地活用の相談案件が来るようになっている。	
	□	食料品製造業（役員）	・需要は引き続き前年を上回るとみているが、電気代等の生産価格の上昇が心配である。	

	<input type="checkbox"/>	広告代理店（営業担当）	・県内企業の販売促進投資は、資材や人件費の高騰、さらには人材不足などの影響から、やや消極的である。
	<input type="checkbox"/>	会計事務所（所長）	・物価高の影響がどの程度長期化するか、また税制、社会保険料の負担増加も消費動向の懸念材料である。
	▲	—	—
	×	—	—
雇用 関連  (沖縄)	◎	学校〔専門学校〕（就職担当）	・これから年末に向け、2025年卒向けの学内説明会や求人数の問合せが増えることが見込まれる。
	○	求人情報誌製作会社（営業）	・来月12月は年末業務の影響で求人数は減少すると予測しているが、年明け1～2月において求人の需要が増える見込みがある。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（総務担当）	・年末に向けて、求職者の動きがもっと鈍くなりそうである。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・物価高の影響で、無業の高齢者の求職活動が活発になっている。生活の苦しさを反映している。
	<input type="checkbox"/>	学校〔大学〕（就職支援担当）	・求人票などから給与は上昇しているが、物価高騰による消費意欲の低下は否めない。
	▲	—	—
	×	—	—